

シンテック

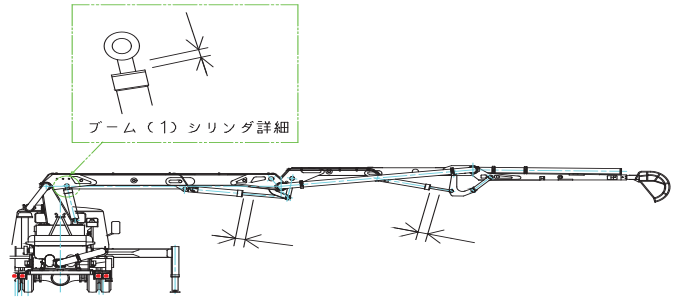
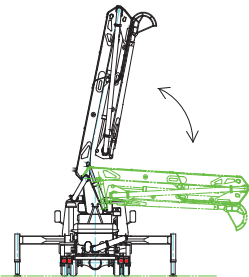
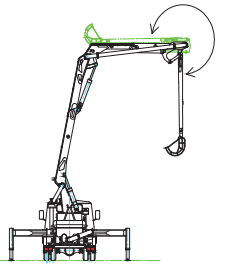
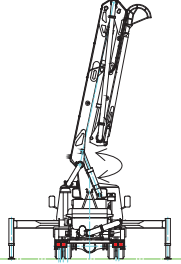
適 用 範 囲		モ デ ル 名		MKW-35CB		
		主仕様	吸吐弁形式	－	平行摺動	
			最大吐出量	m ³ /h	35	
			最大吐出圧力	Mpa	40.9	
			7- μ 最大地上高	m	14	
		適 用 号 機		001～		
区分	検査箇所	検査項目(条件)	単位	検 査 基 準 値		
圧送装置	ポンプ本体	ピストンストローク回数	回/min	36 $\pm$ 1		
		ローター回転数	回/min	－		
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(1950 $\pm$ 50)		
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(－)		
		(作動油温度)	($^{\circ}$ C)	(50 $\pm$ 10)		
	カクハツウチ 攪拌装置	回 転 速 度	min ⁻¹	38 $\pm$ 1		
		チェーンのたわみ	mm	10		
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(1950 $\pm$ 50)		
		(エンジン回転数)	(min ⁻¹)	(－)		
		(作動油温度)	($^{\circ}$ C)	(50 $\pm$ 10)		
	真空ポンプ	圧力設定値	Pa	－		
		(設定値到達時間)	(min)	(－)		
		圧力降下許容量	Pa	－		
		(保持時間)	(min)	(－)		
		Vベルトのたわみ	mm	－		
	作業装置	シリンダー 自然降下量	ブーム(1)シリンダー	mm	1	
ブーム(2)シリンダー			mm	1		
ブーム(3)シリンダー			mm	1		
ブーム(4)シリンダー			mm	－		
ブーム(5)シリンダー			mm	－		
(測定時間)			(min)	(10)		
(作動計測条件)				(無負荷)		
(作業装置姿勢)			[図面No.]	[図面No. 1]		
☆ ブームシリンダー 作動時間		ブーム(1)	伸 び 縮 み	sec sec	50 $\pm$ 3 60 $\pm$ 3	
		ブーム(2)	伸 び 縮 み	sec sec	75 $\pm$ 3 85 $\pm$ 3	
		ブーム(3)	伸 び 縮 み	sec sec	60 $\pm$ 3 55 $\pm$ 3	
		ブーム(4)	伸 び 縮 み	sec sec	－ －	
		ブーム(5)	伸 び 縮 み	sec sec	－ －	
		(油圧ポンプ回転数)	(min ⁻¹)	(1950 $\pm$ 50)		
		(作動油温度)	($^{\circ}$ C)	(50 $\pm$ 10)		
		(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 2～5]		
	洗浄装置	水 ポンプ (配管洗浄用)	吐出圧力	油 圧 水 圧 飛距離	Mpa Mpa m	13.7 4.26 10
			空 圧 機	吐出圧力	MPa	0.98
(油圧ポンプ回転数)				(min ⁻¹)	(1950 $\pm$ 50)	
(エンジン回転数)		(min ⁻¹)		(－)		
(作動油温度)		($^{\circ}$ C)		(50 $\pm$ 10)		

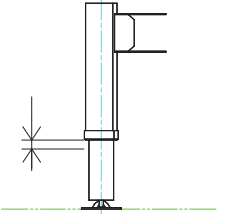
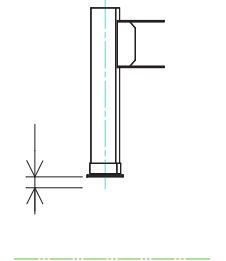
☆印：新車基準値を表す(参考値)

適 用 範 囲		モ デ ル 名		MKW-35CB	
		主仕様	吸吐弁形式	－	平行摺動
			最大吐出量	m ³ /h	35
			最大吐出圧力	Mpa	40.9
			7m最大地上高	m	14
				適 用 号 機	
区分	検査箇所	検査項目(条件)		単位	検 査 基 準 値
油 圧 装 置	☆ 油圧機器 セット圧	主油ポンプ油圧		MPa	24.5
		弁シリンダー油圧		MPa	13.7
		攪拌モータ油圧		MPa	13.7
		ブーム油圧		MPa	20.6
		ACCガス封入圧力		MPa	－
		(油圧ポンプ回転数)		(min ⁻¹)	(1200)
		(エンジン回転数)		(min ⁻¹)	(ー)
		(作動油温度)		(°C)	(50±10)
車 体 ・ 安 全 装 置	☆ 旋回ベアリング 取付ボルトの締付	外輪取付けボルトの 締め付けトルク		N・m	350
		内輪取付ボルトの 締め付けトルク		N・m	350
		旋回ボルトの交換基準		年	3
	☆ 旋 回 作 動 速 度	旋 回 速 度		sec	40±5
		(旋回作動角度)		(度)	(90)
		(油圧ポンプ回転数)		(min ⁻¹)	(1200)
		(エンジン回転数)		(min ⁻¹)	(ー)
		(作動油温度)		(°C)	(50±10)
	☆ シリンダー 自然伸縮量	各垂直シリンダー		mm	1
		(測 定 時 間)		(min)	(10)
(作業装置姿勢)		[図面No.]	[図面No. 6～8]		
特 記 事 項					

☆印：新車基準値を表す(参考値)

シンテック

項 目	測 定 方 法	計 測 姿 勢
ブームシリンダー 自然降下	ブームはアウトリガーの真上の位置で、ブーム全体を水平に伸ばし10分間での各シリンダーの自然伸縮量を測定する。	図-1 ブームシリンダーの自然伸縮量測定 
ブーム巡回 作動速度	No.1シリンダーのフルストロークに要する時間を測定。	図-2 ブーム(1)作動速度測定 
	No.2シリンダーのフルストロークに要する時間を測定。	図-3 ブーム(2)作動速度測定 
	No.3シリンダーのフルストロークに要する時間を測定。	図-4 ブーム(3)作動速度測定 
	旋回部と固定部にマーキングし旋回に要する時間を測定。	図-5 ブーム(4)作動速度測定 

項 目	測 定 方 法	計 測 姿 勢
アウトリガーシリンダー 自然伸縮	ブームはアウトリガーの真上の位置で、最大伸長させ10分間にて測定する。（ブームは、最長に伸ばし、アウトリガーの上に位置した状態で測定する）	図-6 アウトリガーシリンダー自然短縮量測定 
	ジャッキを最短縮させ3分後を基準とし10分間放置した後の値を測定する。	図-7 アウトリガーシリンダー自然伸長測定 
	スプロケット間の中央のチェーンを押し、たわみ量を測定する。	図-8 チェーンのたわみ量の測定 